

整理された市の課題と 解決に向けた議論

1. 資料2で0～14のテーマに分類された課題の統合を行い、4つの課題として整理した。
2. 整理された4つの課題ごとに、市や地域包括支援センター等が行っている解決に向けた既存の取組みを記載した。
3. 今後必要な取組みは、資料2に記載されているものに加え、想定されるものを追加した。

整理した市の課題と解決に向けて- 1

整理された課題	関連するテーマ	既存の取組み	今後必要な取組み
<p>1. 高齢者の意思決定支援</p> <p>①リビングウィル関連 ・在宅生活を望むが、サービスを拒否したり、家族に介護力がない【個4】 ・意思決定についての知識・理解不足【個19・20・23・40・61】【推進：常盤平】</p> <p>②身辺整理関連 ・死後事務の契約・任意後見・遺言書の作成などの備えが普及していない【推進：常盤平】 ・残される家族が問題を抱えており、生活が立ち行かなくなる【個25】</p>	<p>1.認知症</p> <p>3.多分野・地域共生</p> <p>6.生活支援</p> <p>11.医療介護連携</p> <p>12.権利擁護</p>	<p>①リビングウィル関連 ・人生会議・エンディングノート教室の実施（常盤平包括） ・人生会議についてのパートナー講座（東松戸病院） ・まちっこPJでの命の尊さについての講演（医師会） ・地域ICTシステムを用いたリビングウィルに関する発言の多職種での集積による意思決定支援推進(医師会)</p> <p>②身辺整理関連 ・あんしん生活支援事業の実施（社会福祉協議会） ・住まいの終活に関するリーフレット等の配布（住宅政策課） ・行政書士相談の実施（広報広聴課）</p>	<p>①リビングウィル関連 ・支援者の意思決定についての知識や倫理観を向上させる研修等の実施【個61】 ・市民に意思決定についての知識を普及啓発するための講演会等の実施【個19・20・23・40・61】 ・各種意思決定・リビングウィルに関わるガイドラインの周知 ・本人の意思決定を叶えるために必要な資源を把握し、実現に向けて検討する</p> <p>②身辺整理関連 ・成年後見・あんしん生活支援事業・日常生活自立支援事業等の既存事業についての普及啓発や、費用助成の拡充【推進：常盤平】 ・既存の事業に遺書作成などをパッケージ化する【推進：常盤平】</p>

【】内は話し合われた会議や2層ワーキングを示す

整理した市の課題と解決に向けて- 2

整理された課題	関連するテーマ	既存の取組み	今後必要な取組み
<p>2. ニーズに合った通いの場・社会資源</p> <p>①通いの場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視覚・聴覚障害、認知症等のコミュニケーションに問題がある方も通える場【個54】 ・オンラインの普及格差【個39】【推進：新松戸】 ・通いの場に行くまでの移動手段の確保【推進：矢切】 <p>②社会資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者をなくした方・介護される側のピアサポートの不足【自13.14】 ・ボランティア等の担い手の不足【推進：常盤平団地】 ・日常生活における困りごとの解決が困難【個25】 ・ペットの一時預かりボランティアの不足【推進：馬橋】 	<p>0.新興感染症</p> <p>1.認知症</p> <p>2.介護予防</p> <p>3.多分野・地域共生</p> <p>5.ペット</p> <p>7.移動支援</p> <p>8.孤立・孤独対策</p> <p>9.見守り</p>	<p>①通いの場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市はオンラインサロン講習会を実施している ・市は認知症カフェや難病家族会を一覧にして周知している ・市は元気応援くらぶへの補助金交付、一覧を配布している ・社協はサロンを開催している <p>②社会資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市はグリーンスローモビリティの実証調査を2地域で実施した ・団地でワンコインボランティアを実施している（小金原2層） ・ペットの問題ワーキングで普及啓発チラシの作成等の検討を行っている（馬橋推進・2層） ・担い手の掘り起こしとして50～60代の男性をターゲットとしたイベントを開催（馬橋西2層） 	<p>①通いの場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通いの場や社会資源についての市民ニーズの把握 ・地域のつどいの場などのインフォーマルな情報の集約と開発を行い、対象者のニーズに合わせた情報提供を行う <p>②社会資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支えられる側を支える側に転換、マッチングする仕組みを創出【推進：常盤平団地】 ・オレンジ協力員、介護支援ボランティアの募集を推進する ・産官学民との連携で通いの場や担い手の創出等を検討していく ・ボランティア等の担い手に対するインセンティブの拡充【推進：馬橋】

【】内は話し合われた会議や2層ワーキングを示す

整理した市の課題と解決に向けて-3

整理された課題	関連するテーマ	既存の取組み	今後必要な取組み
<p>3.高齢者の安心安全な生活を守る街づくり</p> <p>①防犯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が消費者被害に合いやすい【個14・55】 <p>②バリアフリー(ハード面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方が自宅への目印等がなく帰れなくなる【推進：常盤平団地】 ・段差や坂道等により移動が困難【推進：馬橋】 <p>③防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者がそれぞれ持つ情報を共有したり、役割分担ができていない【推進：明2東】 ・災害時の移動手段がない【推進：明2西】 	<p>1.認知症</p> <p>3.多分野・地域共生</p> <p>6.生活支援</p> <p>7.移動支援</p> <p>9.見守り</p> <p>13.消費者被害</p>	<p>①防犯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市(市民安全課)は安心安全メールにて犯罪発生状況を周知している ・市(消費生活課)は消費者被害についての講演会を実施している ・オレンジパトウォークでの詐欺被害防止のチラシの配架 ・市民参加型街頭防犯ネットワークカメラの設置費用助成(市民安全課) ・地域包括支援センターでは消費生活センターと情報共有を行っている <p>②バリアフリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市は、グリーンスローモビリティを実証調査にて2地域で運行 ・移動支援として特養の送迎車を利用した移動支援を施行(矢切2層) <p>③防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災相談や防災勉強会を実施(明2西2層) 	<p>①防犯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯対策についての普及啓発【推進：六実】 ・地域における見守り【個14・55】 <p>②バリアフリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動や交通手段に関するニーズ調査【推進：馬橋】 ・段差や階段のスロープ化 ・団地の棟番号や郵便受の表示を見えやすくする【推進：常盤平団地】 <p>③防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害・子ども・高齢分野に関わる支援者が情報共有・役割分担できる機会 ・水災害の際の浸水地域から避難所への広域避難のための集団移送方法(バスなど)の検討【推進：明2西】

【】内は話し合われた会議や2層ワーキングを示す

整理した市の課題と解決に向けて-4

整理された課題	関連するテーマ	既存の取組み	今後必要な取組み
<p>4.社会からの孤立の予防</p> <p>①地域社会とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人・家族等がサービスを拒否する【推進：本庁】 ・介護者が孤立する、介護離職に追い込まれる【個36】 ・問題を抱えた世帯に対する住民の理解不足【個29・58】 <p>②孤立につながるフレイル・認知機能低下の早期発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題を抱えた世帯の実態把握が出来ていない【個56】 	<p>1.認知症</p> <p>3.多分野・地域共生</p> <p>8.孤立・孤独対策</p> <p>9.見守り</p> <p>11.医療・介護連携</p>	<p>①地域社会とのつながり（情報へのアクセス・居場所・見守り）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケア会議ニュース等を発行し、地域課題や相談先、イベント情報などを発信している（明1・2層） ・コンビニ等での出張包括を実施 ・包括は介護者のつどいを開催 ・市は認知症サポーター養成講座やオレンジ声かけ隊の研修を開催 ・市は、民間事業者等との見守り協定を締結 ・転入者への町会加入の声掛け ・オレンジ協力員による個別訪問 ・マンション住民同士の繋がり作り(本庁2層) ・団地でワンコインボランティアの実施やひきこもり、8050問題に関する意見交換会開催を検討（小金原2層） <p>②フレイル・認知機能低下の早期発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市は、介護予防把握事業を実施 ・市はフレイル予防事業にてハイリスク者（低栄養・健康状態不明・口腔機能低下者）への支援を実施 ・認知症やフレイル予防を図りながら、地域を知ったり、地域とのつながりづくりを実施（五香2層・六実2層） 	<p>①地域社会とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を含めた多機関での見守りネットワークの構築【推進：馬橋西】 ・行政関係窓口職員や介護関係者・民生委員に8050問題などの知識を得る機会を作り、覚知した際に相談できるように窓口を周知する【推進：本庁】 ・介護休業制度の使用推進 <p>②フレイル・認知機能低下の早期発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題を抱えた世帯の事例を集積し、問題を抱えるに至った理由などを分析、今後の対応について検討する ・周囲や支援者による早期の気づきと適切な対応のための普及啓発

【】内は話し合われた会議や2層ワーキングを示す

ご意見いただききたいこと

議論① 課題1.高齢者の意思決定支援

- ①-1. 高齢者（要介護者以外）の日常や社会生活に関わる意思決定支援
- ①-2. 要介護高齢者（認知症や終末期における）の意思決定支援

議論② 課題4. 社会からの孤立の予防

- ②-1. ひきこもりや8050世帯などに関する地域での活動や取組
- ②-2. ひきこもりや8050世帯を発見把握、支援した事例